お知らせ

2026 年 11 月 5 日
マクセル株式会社

「MWE 2026 (2026 Microwave Workshops and Exhibition)」にて テラヘルツ帯フィルム型電波吸収体についてワークショップで登壇

マクセル株式会社(以下、マクセル)は、11 月 25 日からパシフィコ横浜で開催される「MWE 2026 (2026 Microwave Workshops and Exhibition)」にて、ワークショップ「ミリ波・サブテラヘルツ応用を支える先端高周波基板技術と電磁波制御材料」内の「テラヘルツ帯フィルム型電波吸収体」に登壇します。

ワークショップでは、マクセル株式会社　新事業統括本部　先行開発部の浅見朗子が Beyond 5G/6G で利用が期待されるテラヘルツ帯向けに開発した、可視光透過性と柔軟性を備えたフィルム型電波吸収体について紹介します。

■ワークショップ

14:00～16:00 に行われる、FR6B ワークショップ「ミリ波・サブテラヘルツ応用を支える先端高周波基板技術と電磁波制御材料」内での登壇・発表となります。

＜マクセルの登壇・発表概要＞

日時:　11 月 27 日(金)15:30～16:00
会場:　パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)　アネックスホール Room6
タイトル:　テラヘルツ帯フィルム型電波吸収体
内容:　Beyond 5G/6G で利用が期待されるテラヘルツ帯向けに開発した、透明・フレキシブルなフィルム型電波吸収体に関して、OCA(光学透明粘着シート)、導電材料、Ag ナノワイヤを組み合わせた Jaumann 型吸収体や、メタマテリアルパターンを利用した周波数選択性吸収体について紹介します。
https://apmc-mwe.org/mwe2026/pdf/WS_01/FR6B-4_1.pdf

【主な発表内容】

(1)フィルム型吸収体(開発品)の設計と特性シミュレーション解析を
　活用した可視光透過型吸収体の特性について紹介
(2)実用化に向けた信頼性評価
(3)広帯域型電波吸収体、周波数選択吸収体の紹介
　電鋳加工技術により微細配線を実現したバンドパスフィルタの紹介



可視光透過型吸収体

申し込み:　公式サイト(https://apmc-mwe.org/mwe2026/index.html)よりお申し込みください。
※プログラムは変更になる場合があります。

なお、会期中は、マクセルブース(ブース No.I-21)にて販売中の電波吸収体の製品展示を、「テラヘルツシステム応用推進協議会」のブース内(No.O-17)にてテラヘルツ向け開発品に関するパネル展示を予定しています。ぜひご来場ください。

■EMC 対策部材 Web ページ

https://biz.maxell.com/ja/functional_materials/emc.html

■商標

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

■お問い合わせ先

マクセル株式会社 新事業統括本部
お問い合わせフォーム:
https://biz.maxell.com/ja/functional_materials/inquiry_form_input1.html

以上